

2019年度 第1回6月京大本番レベル模試地理 採点基準

1 単答記述問題

誤字，脱字，漢字間違いは0点。

2 論述問題

①「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。

② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

3 共通減点基準

① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは1点減点。

② 下線の付け忘れは1点減点。

③ 指定用語不使用は1点減点。

④ 字数オーバーは1点減点。

*減点しなくていい要素，その他の注意

① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。

② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は0点だが，減点はしない。

③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

④ 文章が未完のものも減点しない。

4 採点記号について

1. <□□□□> 加点ポイント
2. □□□□× 事実に誤認あり
3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

5 設問別加点基準

- 1) _____部分は必須キーワードであり、この表現がなければ当該加点ポイントにおける加点はしない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。

I

問(1) ① 3点 河岸段丘／河成段丘

問(1) ② 4点

数度の海面低下や土地の隆起により河川の侵食が復活、下刻により谷ができて以前の谷底平野が階段状に残る。

① (元の地形として) 谷底平野／川床／河原／川原／河川敷／平野 →1点

② (地形形成の要因として) 河川による侵食の繰り返し／側方侵食と下方侵食 →2点

③ (②の要因として) 海面低下／土地の隆起 →1点

問(2) 3点 液状化現象 (「液状化」のみは△2点)

問(3) 2点 ア

問(4) 3点

寺院や神社が多く、住宅の密集度が高い左岸の方が発達の歴史が古い。

【加点ポイント】

① (古い方として) 左岸 →2点

② (①の根拠として) 寺社が多い／寺院が多い／神社が多い／住宅の密集度が高い
(右岸の方が上記のものが少ないとしていても可) →1点

問(5)① 2点 ショッピングセンター／ショッピングモール
／大規模商業施設／複合商業施設

問(5)② 4点

広い駐車場を有し、幹線道路沿いに立地する。

【加点ポイント】(★問(5)①を正解していることが加点の前提)

① 広い駐車場 →2点

② 幹線道路沿い／主要国道沿い →2点

問(6) 4点

上流で取水した水を落差が得られる調整池まで地下水路で運び、そこから落水して発電する水力発電所である。

【加点ポイント】

①水力発電である →1点 (★「揚水発電」では加点しない)

②水の落差(位置エネルギー)を利用する／水を落として発電する →1点

③上流で取水する →1点

④(③を)下流まで水路で運ぶ →1点

Ⅱ

問(1) 各1点

A：化石 B：石油危機／オイルショック／石油ショック

C：2011 D：パリ協定

問(2) 完答3点 説明文：ウ 図中の凡例：F

問(3)① 各1点

i：オーストラリア ii：ロシア iii：アラブ首長国連邦／UAE

問(3)② 完答3点 表1：エ 図2：I

問(4)① 2点 スマートグリッド／スマートコミュニティ

問(4)② 4点

原料植物の生長過程で光合成により二酸化炭素を吸収し、燃焼時の二酸化炭素排出量と相殺されるため。

【加点ポイント】

①（原料植物の）生長（成長／生育／栽培）過程で二酸化炭素を吸収している →2点

②（①は）光合成による →1点

③（①により）燃焼時の二酸化炭素排出量と相殺される

／燃料として使用しても全体の二酸化炭素量は増えないことになる

／カーボンニュートラル（炭素中立）となる

→1点

問(5)① 2点 アメリカ合衆国

問(5)② 4点

中国やインドなどの発展途上国に温室効果ガスの削減目標が課されていなかったこと。

（別解）温室効果ガスの削減目標が大きすぎるため、アメリカ合衆国の経済発展を阻害すること。

【加点ポイント】

・発展途上国（中国・インドなど）に（温室効果ガスの）削減目標が課されていなかった

・（温室効果ガスの）削減目標が課されていたのは先進国のみであった

・（温室効果ガスの）削減によりアメリカ合衆国の経済発展が阻害されるから

・アメリカ合衆国は経済発展を優先させたから。

→ いずれかで 4点

Ⅳ

問(1) 各1点 計4点

- ①アラビア語 ②フランス語 ③英語, スワヒリ語

問(2) 4点

民族分布を無視し, 経緯線等をもとに引かれた植民地の境界を国境とした国が多いため。

【加点ポイント】

- ① (国境は) 旧植民地の境界である／宗主国によって定められた
／ヨーロッパの国が定めた →2点
② (①は) 民族分布を無視している／民族と無関係に決められた →2点

問(3) 4点

多数派の民族の不満が宗主国ではなく優遇を受ける少数派に向けば, 統治しやすいため。

【加点ポイント】

- ① 少数派の民族を優遇した／多数派の民族を冷遇した →2点
② 多数派の民族の不満(怒り／敵対心)を少数派の民族に向けさせた
多数派の民族の不満を宗主国からそらした
民族同士を争わせ, 統治者に矛先が向かうのを避けた →2点

問(4) 各1点 ①:ケ ②:建設業／土木建築業

問(5) 各1点 ①シク教／シーク教／スィク教 ②カシミール地方 ③ロヒンギャ

問(6) 3点

特定の職業を世襲する内婚集団である。

【加点ポイント】

- ① 職業集団である →2点 (「職業」による分類であることがわかれば可)
② 職業は世襲される／内婚集団である／相互扶助集団である →1点

問(7) 5点

従来のジャーティには無い高収入の職業が増え, それに就くことで差別の残る社会から脱却する人々が増えた。

【加点ポイント】

- ① 従来のジャーティにはない職業ができた
／(ジャーティに属さない)新しい職種(ITや自動車産業など)ができた →3点
② (①に就くことで)差別・身分制度から離れられる人々がでている
／差別・身分制度が一部薄れ, 近代化へと進んでいる
／比較的高い所得の新中間層が生まれている →2点

Ⅳ

問(1)① 1点 西岸海洋性気候区／西岸海洋性気候／Cfb

問(1)② 各1点 暖流(北大西洋海流) ・ 偏西風

問(2)① 1点 ケスタ

問(2)② 3点

急崖ではブドウ栽培が、緩斜面では小麦の栽培を中心とした混合農業が行われる。

【加点ポイント】

① 急崖でブドウ栽培が行われる →1点

② 緩斜面で混合農業が行われる →1点

③ 緩斜面で小麦が栽培される →1点

問(3) 6点

Aはフィヨルド、Bはエスチュアリーで、Aは氷河の侵食によりできたU字谷が、Bは土砂の運搬量の少ない河川の河口付近の低地が、沈水してできた。

【加点ポイント】

① Aはフィヨルドである →1点

② (Aの成因として)沈水してできた／海水が侵入した →1点

③ (Aの元の地形として)U字谷／氷食谷 →1点

④ Bはエスチュアリーである／Bは三角江である →1点

⑤ (Bの成因として)沈水してできた／海水が侵入した →1点

⑥ (Bの元の地形として)河口付近／河口部 →1点

※ (②⑤をまとめて「どちらも沈水海岸である」などとしても可)

問(4)① 1点 トゥールーズ／トゥルーズ

問(4)② 3点

国際分業体制のもと域内が非関税であるEU各国で生産された航空機部品を輸入して、それを組み立てている。

【加点ポイント】

① 国際分業体制で生産される／部品を輸入している →1点

② 部品はEU内で生産される →1点

③ (①②の利点として)非関税である／関税がかからない →1点

問(5) 各1点 ①:ウ ②:エ

問(6)①各1点 ノルウェー 宗派:プロテスタント

語派:ゲルマン語派／ゲルマン

フランス 宗派:カトリック／カソリック

語派:ラテン語派／ラテン

問(6)②各1点 あ:ロマ／ロマ人／ロマ族 (「ジプシー」は×)

い:ベール(ブルカ／ニカブ／スカーフなど)を着用する(着ける)